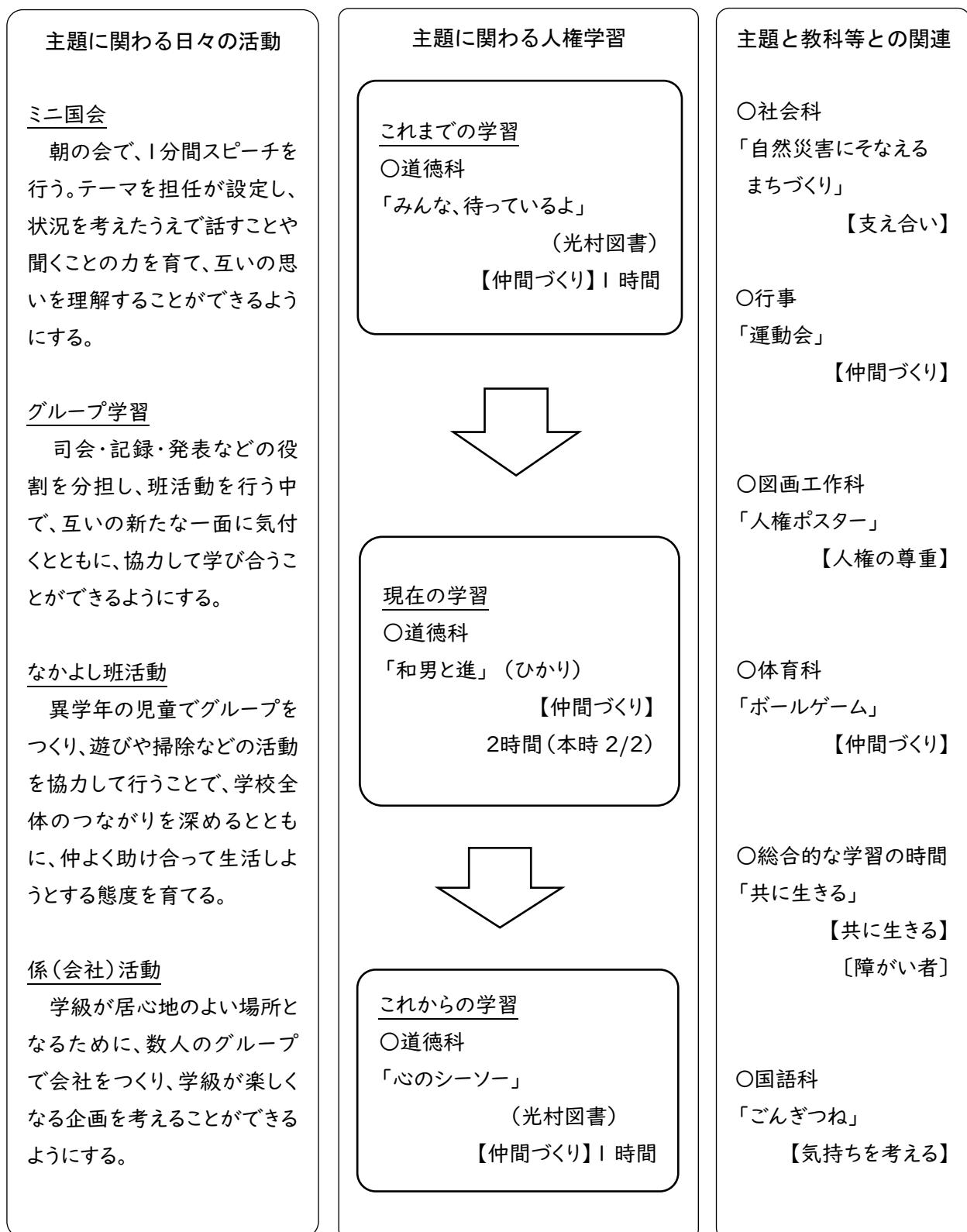


# 第4学年 道徳科(人権)学習指導案

- 1 主題 相手を思いやる
- 2 主題設定の理由 (省略)
- 3 ねらい  
相手のことを思いやって行動し、みんなが成長し合える学級にしようとする態度を育てる。
- 4 指導計画

【 】普遍的な学習のテーマ

〔 〕個別個人権課題名



## 5 本時の学習

- (1) 目標 思いやりには、様々な形があることを理解し、自分も相手もよりよくなる言動をしていこうとする意欲を高める。

ねらいとする道徳的価値	B-(6) 親切、思いやり
-------------	---------------

- (2) 普遍的な学習のテーマ 仲間づくり

- (3) 展開

学習活動	指導上の留意点
1 前時を振り返るとともに、学級内の思いやりについてのアンケート結果を確認し本時の課題をつかむ。	<p>○ 本学級で実際に起こっている事象について、全員で考えていくことを確認する。</p> <p style="text-align: center;">本当の思いやりって何だろう。</p>
2 これまでの生活の中で、思いやりがたりなかった場面について、どのような言動をすればよかったかを考える。	<p>○ 様々な意見を肯定的に捉え、思いやりには多くの形があることを理解させる。 ①</p>
3 これまでの生活の中で、思いやりがあった場面について、本当の思いやりであったかを考える。	<p>○ 様々な立場の視点から考える大切さに気付かせ、思いやりある言動を実践していこうとする意欲を高める。 ②</p>
4 本時の学習を振り返る。	<p>○ 学習したことを生かし、普段の生活から、思いやりをもって行動しようとする意欲を高める。</p>

- (4) 評価

- ・ 思いやりには様々な形があることを理解できたか。 【知識的側面】①
- ・ 様々な立場の人の気持ちについて考え、その人のために自分に何ができるか考え、行動していこうとする意欲を高めることができたか。 【価値的・態度的側面】②